

X



カラーマネージメント液晶モニター

保証書

この保証書は、購入日がわかる書類(納品書やレシートなど)とともに保管し、保証を受ける際にご提示ください。 保証規定は、裏面にありますのでご確認ください。

お買い上げの日より5年間かつ製品使用時間が30,000時間以内 保証期間 ※ また、輝度の保証期間は取扱説明書に記載の推奨輝度以下でのご使用の場合に限定され、お買い上げの日より5年間かつ製品使用時間が10,000時間以内です。 ColorEdge CG247X 製品名

	+*				z.+
	製造番号は、本体の背面部のラヘル上に表示されている8桁の番号です。 例) S/N 12345678				
TEL ()		お買い上げ年月日	年	月	日
Ŧ		販売店の住所、店名			
ご住所					

重要

ご使用前には必ず使用上の注意、このセットアップガイドおよび取扱説明 書をよくお読みになり、正しくお使いください。このセットアップガイド は大切に保管してください。



00N0L966A2 (SUG-CG247X-JA)

1.パッケージ内容の確認

次のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店または別紙のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。







裏に続く

견

保証規定

>

- 1. 本製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合および 推奨輝度に満たない場合、無料にて故障箇所の修理または交換をさせていただきますので、保証書を添え て販売店またはEIZOメンテナンスセンターにお申しつけください。
- 2. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げの後の輸送・移動・落下などによる故障及び損傷
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧などの外部要因に起因する故障 及び損傷
 - 車両・船舶などに搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - 電池の液漏れによる故障及び損傷
 - 液晶パネル、バックライトの経年劣化(色の変化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加 など)
 - センサーの経年劣化
 - 取扱説明書に記載の推奨輝度を超えて使用されている場合
 - 外装品(液晶パネルの表面を含む)の損傷、変色、劣化
 - 付属品(リモコン、ケーブル、取扱説明書など)の交換
 - 当社指定の消耗品(電池、スイッチ/ボタン/レバー類、回転部など)
 - 技術革新などにより製品に互換性がなくなった場合
- 3. 保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 4. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
 - ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。なお、保証 期間経過後の修理についてご不明な場合は販売店またはEIZOメンテナンスセンターにお問い合わせく ださい。
 - ※当社では、この製品の補修用性能部品(意匠部品を除く、製品の機能を維持するために必要な部品) を、製品の製造終了後、最低5年間保有しています。補修用性能部品の最低保有期間が経過した後 も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、EIZOメンテナンスセンターご相談ください。
 - 。。 ※ 修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがあります。
 - ※ 修理状況や補修用性能部品の在庫切れ等により修理できない場合は、修理に代えて同等性能製品への 置き換えを提案させていただくことがあります。





5. 遮光フードの取り付け

Y

取り付けについては、「遮光フード取付説明書」(遮光フード梱包箱内)を参照してください。





画面が表示されないときは

この製品は、SelfCalibration機能を搭載しています。モニターの調整メニューまたはColorNavigator 6を使って、事前にSelfCalibrationの調整目標やスケジュールを設定することで、内蔵キャリブレーションセンサーが自動的に作動し、定期的にキャリブレーションを実行することができます。





・SelfCalibrationの詳細は、モニターの取扱説明書(CD-ROM内)を参照してください。

注意点

- 測定精度に影響が出ますので、センサーには触れないでください。
- 内蔵センサーの測定結果に影響が出る場合があるため、測定中に内蔵センサーの受光部に入る環境光が大きく変わらないようにしてください。
- 遮光フードの装着をおすすめします。

SelfCalibration

- 測定中はモニターに顔やものを近づけたり、センサーをのぞき込まないようにしてください。
- 受光部に外部の光が直接入らないような環境にモニターを設置してください。

症状		症状	原因と対処方法		
	画面が表示されない	電源ランプが点灯しない	 ・電源コードは正しく接続されていますか。 ・背面の電源スイッチを入れてください。 ・ひを押してください。 ・背面の電源スイッチを切り、数分後にもう一度スイッチを入れてみてください。 		
		電源ランプが点灯:青色	 ・調整メニューの「ブライトネス」、「ゲイン」の各調整値を上 げてみてください。 		
		電源ランプが点灯:橙色	 SIGNAL で入力信号を切り替えてみてください。 マウス、キーボードを操作してみてください。 コンピュータの電源は入っていますか。 背面の電源スイッチを切り、もう一度スイッチを入れてみてください。 		
		電源ランプが点滅:橙色、青色	 コンピュータをDisplayPortコネクタに接続している場合に、 この症状が発生することがあります。当社指定の信号ケーブルで接続し、モニターの電源を入れ直してみてください。 		
	次のようなメッセージが表示される この表示はモニター が正常に機能してい ても、信号が正しく 入力されないときに 表示されます。	信号が入力されていない場合の 表示です。 例:	 コンピュータによっては電源を入れても信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 コンピュータの電源は入っていますか。 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 SIGNALで入力信号を切り替えてみてください。 背面の電源スイッチを切り、もう一度スイッチを入れてみてください。 		
		伊: 入力信号エラー DVI デジタル fD: 135.0MHz fH: 79.9kHz fV: 75.0Hz 入力信号を確認してください。	 入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。範囲外の周波数はマゼンタで表示されます。 コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、垂直走査周波数になっていますか。 コンピュータを再起動してみてください。 グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な設定に変更してください。詳細はグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。 fD:ドットクロック fH:水平走査周波数 fV:垂直走査周波数 		



4. 本紙のおもて面を参照して、ケーブルを接続します。
 5. ケーブルホルダーにケーブルを収納します。

注意点

- ケーブル類が正しく差し込まれているかご確認ください。
- モニターを縦表示する場合、遮光フードは使用できません(付属の遮光フードは横表示の場合にのみ取り付けることができます)。

参考

・モニターを縦表示するためには、お使いのコンピュータの設定が必要です。 詳細は当社Webサイトを参照してください。



http://www.eizo.co.jp/i/rotation/

・モニターを縦表示にした場合、調整メニューの向きも変更することができます。詳細は、モニターの取扱説明書 (CD-ROM内)を参照してください。

こちらのWebサイトでは、ユーザー登録や、ご購入製品を便利に使う情報を お届けしています。

お買い上げいただきましたお客様へより充実したサポートをお届けするため、下記アドレスにアクセスし、 ユーザー登録をお願いいたします。

http://www.eizo.co.jp/39





Copyright© 2016 EIZO Corporation All rights reserved